

モードおよび出力設定の目安 (眼科)

使用症例	使用電極	形状No	形状	用途	初期出力目安		出力幅目安		備考欄
					CUT	BLEND	CUT	BLEND	
眼瞼下垂 内反症 腫瘍切除	エンパイニードル電極	EE305		皮膚切開	14	14	11~16	10~20	
				止血切開 止血	COAG		COAG		
		9		8~15					
	止血	バイポーラフォーセップ	J1		BIPOLAR		BIPOLAR		
2						1~5			
脱毛 睫毛電気分解	マイクロ絶縁針電極	H137		凝固	COAG		COAG		専用ハンドピースへのみ接続可能
					2		1~5		
結膜弛緩症	滅菌済 ホール型電極	D8D		凝固収縮	COAG		COAG		
					10		5~15		
皮膚切開 隆起性腫瘍 翼状片	滅菌済 針電極	A2D		切開	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					9	10	7~15	8~15	
	滅菌済 パリ・チップ電極	A8D		切開	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					9	10	7~15	8~15	
隆起性腫瘍	滅菌済 ダイヤモンド型ループ電極	C3D		組織切除	BLEND		BLEND		
					15		13~20		
	滅菌済 ラウンド型ループ電極	B1D		組織切除	BLEND		BLEND		
					15		13~20		
滅菌済 ラウンド型ループ電極	B2D		組織切除	BLEND		BLEND			
				20		13~20			

□眼科領域にてよく使用されている内容となり、実際に納入されているものとは異なる場合がございます。

【切開のコツ】

通电のタイミングは必ず、**組織に接触させる前**に開始してください。

(接触した状態で通电すると、RFエネルギーが分散されて切開力が低下します)

先端が**触れるか触れないかぐらいの軽いテンション**で浅く切開してください。

(押し付けると深く切開してしまい、出血が多くなります)

適度なスピードで切開するようにしてください。

(操作スピードが早いと切開はしますが、出血が多くなります)

【止血のコツ】

通电のタイミングは必ず、**組織に軽く接触させた後**に開始してください。

(接触前の通电は、RFエネルギーが集中して組織が切開されてしまいます)

止血の際は血液を除去し、**出血点に軽く接触させてから**行なってください。

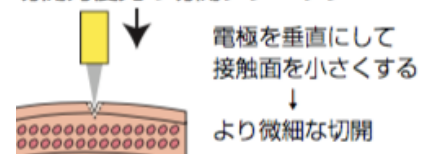
(血液が溜まると血液によりRFが分散されるので効果が落ちます)

また、軽く接触せずに押し付けるとRFの集中度がなくなり止血効果が落ちます)

鑷子を用いた間接止血の際は把持した部位を**軽く挙上**してください。

(挙上することにより、RFが集中しやすく止血作用が早くなります)

切開力優先の切開テクニック



凝固力優先の切開テクニック

